

## VI 新型コロナウイルス感染症による生活への影響について

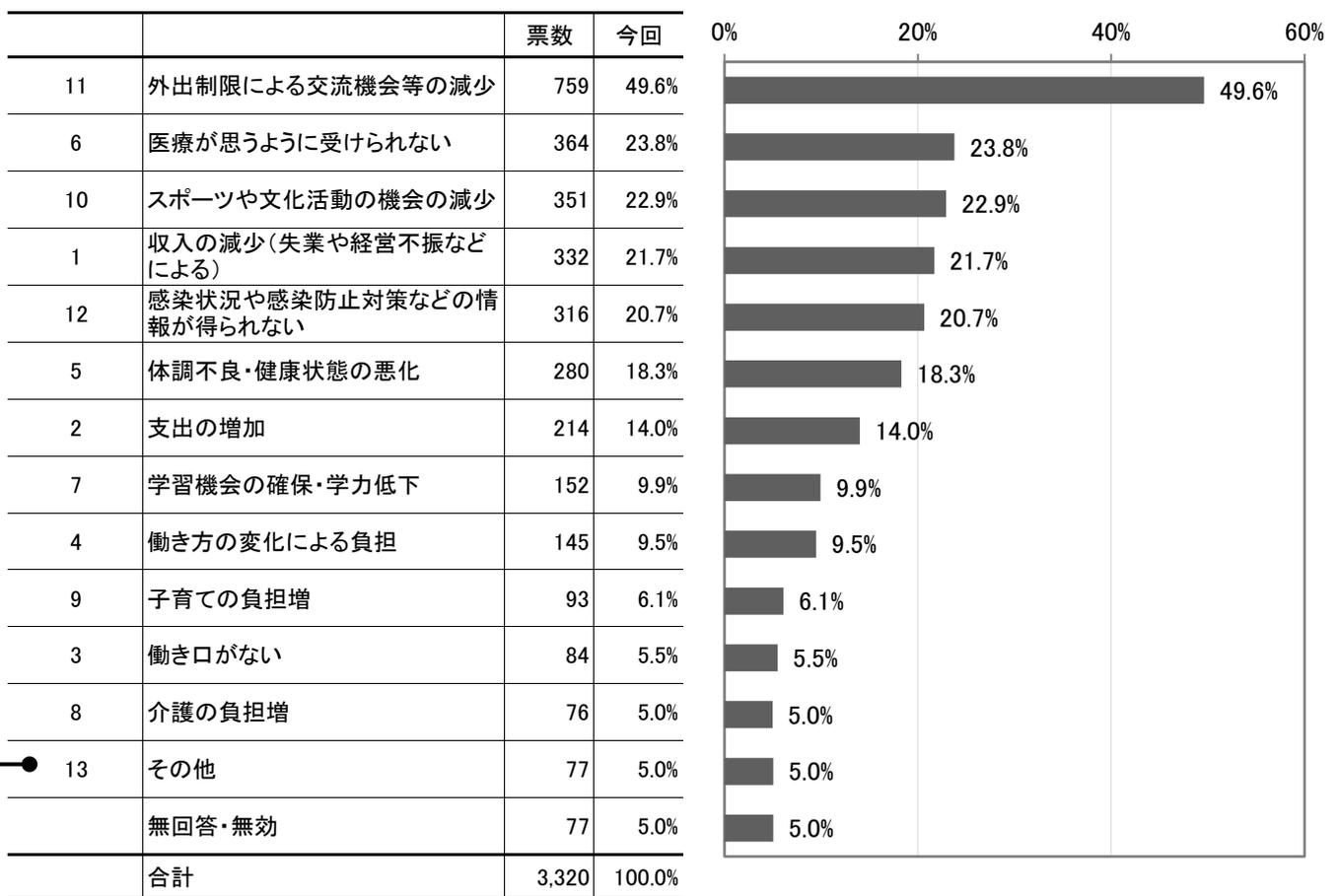
問34 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、「困っている・心配と感じている」ことは何ですか。【〇は3つまで】  
[MA]

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、「困っている・心配と感じている」ことについては、「外出制限による交流機会等の減少」が49.6%で最も高く、次いで「医療が思うように受けられない」が23.8%、「スポーツや文化活動の機会の減少」が22.9%、「収入の減少（失業や経営不振などによる）」が21.7%の順となっている。

年齢別にみると、全体で4位の「収入の減少（失業や経営不振などによる）」が、18歳～19歳、25歳～39歳、45歳～54歳で2位に挙げられている。さらに、全体で7位の「支出の増加」が、25歳～39歳では3位に挙げられている。全体で5位の「感染状況や感染防止対策などの情報が得られない」は、60歳～64歳、70歳代以上で2位、65歳～69歳で3位に挙げられている。

居住地域別にみると、「感染状況や感染防止対策などの情報が得られない」が、龍ヶ崎小学校区、旧北文間小学校区、川原代小学校区で2位に挙げられている。また、「収入の減少（失業や経営不振などによる）」は、旧長戸小学校区、城ノ内小学校区で2位、八原小学校区、川原代小学校区、龍ヶ崎西小学校区で3位に挙げられている。

家族構成別にみると、就学前の乳幼児、小学生、中学生、高校生がいる家族では、全体と比べ「収入の減少（失業や経営不振などによる）」、「支出の増加」、「学習機会の確保・学力低下」、「スポーツや文化活動の機会の減少」が高い割合となっている傾向にある。一方、65歳～74歳、75歳以上、一人世帯では、「感染状況や感染防止対策などの情報が得られない」が高い割合となっている。



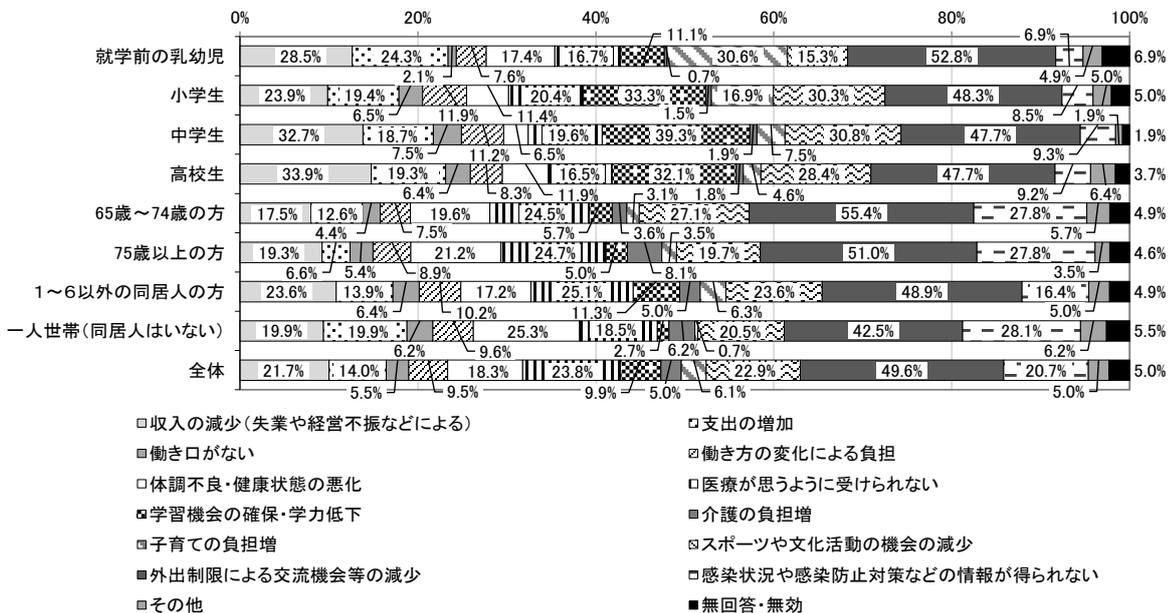
● → その他の回答 ※記載あり

特になし[16]、ワクチン接種に関すること[8]、学校生活に関すること（行事・交流機会の減少など）[6]、感染防止対策（マスクや密の回避）をしない人がいること[6]、外出や会食ができないこと[6]、友人や家族に会えないこと[5]、自身や周囲で感染があった場合のこと[4]、明確な情報が得られないこと[4]、生活の困窮[2]、都内への外出が制限されること[2]、ポイ捨ての増加[2]、他[15]

## ■年齢別・居住地域別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18歳～19歳	外出制限による交流機会等の減少	50.0%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	36.4%	学習機会の確保・学力低下	27.3%
	20歳～24歳	外出制限による交流機会等の減少	63.1%	医療が思うように受けられない	21.5%	学習機会の確保・学力低下 スポーツや文化活動の機会の減少	18.5%
	25歳～29歳	外出制限による交流機会等の減少	50.7%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	34.3%	支出の増加	28.4%
	30歳～34歳	外出制限による交流機会等の減少	47.0%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	26.0%	支出の増加 医療が思うように受けられない	24.0%
	35歳～39歳	外出制限による交流機会等の減少	50.9%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	29.1%	支出の増加	22.7%
	40歳～44歳	外出制限による交流機会等の減少	49.2%	スポーツや文化活動の機会の減少	32.8%	医療が思うように受けられない	25.8%
	45歳～49歳	外出制限による交流機会等の減少	40.0%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	33.6%	学習機会の確保・学力低下	25.0%
	50歳～54歳	外出制限による交流機会等の減少	41.7%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	31.8%	スポーツや文化活動の機会の減少	21.2%
	55歳～59歳	外出制限による交流機会等の減少	40.8%	医療が思うように受けられない	27.2%	スポーツや文化活動の機会の減少	24.5%
	60歳～64歳	外出制限による交流機会等の減少	52.5%	感染状況や感染防止対策などの情報が得られない	27.3%	医療が思うように受けられない	25.2%
	65歳～69歳	外出制限による交流機会等の減少	60.5%	スポーツや文化活動の機会の減少	33.1%	感染状況や感染防止対策などの情報が得られない	26.8%
	70歳代以上	外出制限による交流機会等の減少	53.0%	感染状況や感染防止対策などの情報が得られない	37.6%	スポーツや文化活動の機会の減少	24.8%
居住地域別	龍ヶ崎小学校区	外出制限による交流機会等の減少	49.7%	感染状況や感染防止対策などの情報が得られない	32.4%	医療が思うように受けられない	26.2%
	馴柴小学校区	外出制限による交流機会等の減少	50.9%	スポーツや文化活動の機会の減少	28.2%	医療が思うように受けられない	22.3%
	八原小学校区	外出制限による交流機会等の減少	50.6%	医療が思うように受けられない	22.8%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	21.9%
	旧長戸小学校区	外出制限による交流機会等の減少	59.4%	収入の減少(失業や経営不振などによる) 体調不良・健康状態の悪化 スポーツや文化活動の機会の減少	28.1%	感染状況や感染防止対策などの情報が得られない	21.9%
	旧北文間小学校区	外出制限による交流機会等の減少	54.2%	感染状況や感染防止対策などの情報が得られない 医療が思うように受けられない	28.8%	スポーツや文化活動の機会の減少	25.4%
	川原代小学校区	外出制限による交流機会等の減少	43.9%	感染状況や感染防止対策などの情報が得られない	31.8%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	27.3%
	大宮小学校区	外出制限による交流機会等の減少	62.5%	医療が思うように受けられない	27.1%	体調不良・健康状態の悪化 感染状況や感染防止対策などの情報が得られない	25.0%
	龍ヶ崎西小学校区	外出制限による交流機会等の減少	45.0%	スポーツや文化活動の機会の減少	25.0%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	23.0%
	松葉小学校区	外出制限による交流機会等の減少	47.0%	スポーツや文化活動の機会の減少	33.0%	医療が思うように受けられない	27.0%
	長山小学校区	外出制限による交流機会等の減少	56.6%	医療が思うように受けられない	27.4%	感染状況や感染防止対策などの情報が得られない	21.2%
	馴馬台小学校区	外出制限による交流機会等の減少	46.3%	スポーツや文化活動の機会の減少	25.0%	医療が思うように受けられない	24.1%
	久保台小学校区	外出制限による交流機会等の減少	50.4%	医療が思うように受けられない	28.5%	スポーツや文化活動の機会の減少	27.6%
	城ノ内小学校区	外出制限による交流機会等の減少	44.7%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	31.1%	医療が思うように受けられない	24.3%

## ■家族構成とのクロス集計結果



**問35 今後も新型コロナウイルス感染症の影響が数年間続くと仮定した場合に、重点的に実施してほしいのは何ですか。【〇は3つまで】 [MA]**

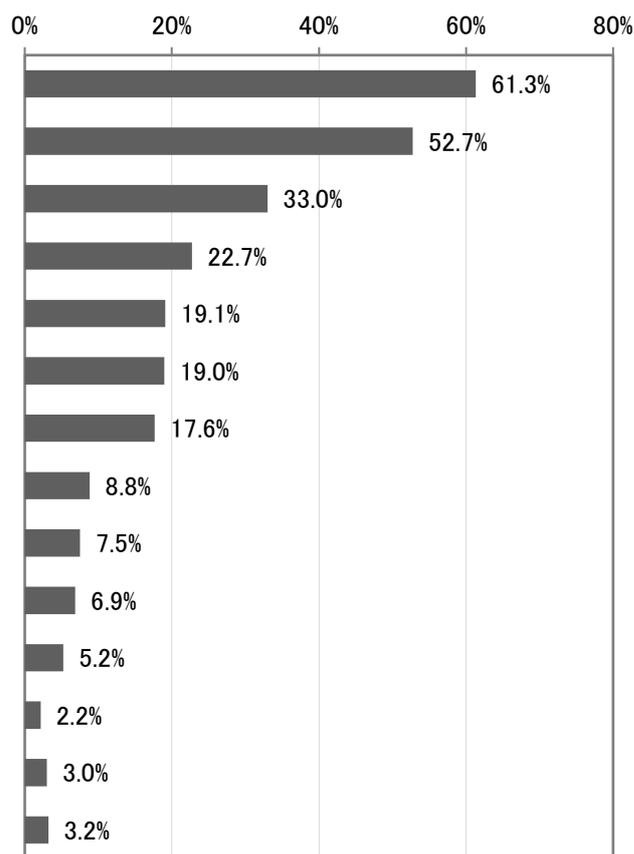
今後も新型コロナウイルス感染症の影響が数年間続くと仮定した場合に、重点的に実施してほしいことについては、「医療体制確保やワクチン接種のための支援」が61.3%で最も高く、次いで「市民の感染防止対策」が52.7%、「感染状況や感染防止対策などの情報発信」が33.0%、「打撃を受けている中小企業や自営業者への経済的支援」が22.7%の順となっている。

年齢別にみると、全体で9位の「大学生など若者世代への生活支援」が、18歳～19歳で1位、20歳～24歳で3位に挙げられている。また、全体で7位の「子育て世代への経済的支援、保育所・幼稚園等の感染防止対策」は、25歳～29歳で2位、30歳～34歳で3位、全体で5位の「小学生・中学生の学習支援、小学校・中学校の感染防止対策」は、40歳～44歳で2位、35歳～39歳、45歳～49歳で3位に挙げられている。

居住地域別にみると、全体で2位の「市民の感染防止対策」が、川原代小学校区、龍ヶ崎西小学校区で1位に挙げられている。家族構成別にみると、就学前の乳幼児、小学生、中学生、高校生がいる家族では、全体と比べ「子育て世代への経済的支援、保育所・幼稚園等の感染防止対策」、「小学生・中学生の学習支援、小学校・中学校の感染防止対策」が高い割合となっている傾向がある。一方、64歳～74歳、75歳以上、一人世帯では、「市民の感染防止対策」、「お年寄りの生活支援」、「感染状況や感染防止対策などの情報発信」が高い割合となっている傾向がある。

		票数	今回
10	医療体制確保やワクチン接種のための支援	938	61.3%
1	市民の感染防止対策	807	52.7%
12	感染状況や感染防止対策などの情報発信	505	33.0%
2	打撃を受けている中小企業や自営業者への経済的支援	348	22.7%
5	小学生・中学生の学習支援、小学校・中学校の感染防止対策	292	19.1%
7	お年寄りの生活支援	290	19.0%
4	子育て世代への経済的支援、保育所・幼稚園等の感染防止対策	270	17.6%
11	テレワークなど新しい働き方への対応	135	8.8%
6	大学生など若者世代への生活支援	115	7.5%
3	市内の商業施設や商店などの消費喚起	105	6.9%
8	スポーツや文化活動への支援	80	5.2%
9	市民活動・地域活動への支援	33	2.2%
13	その他	46	3.0%
	無回答・無効	49	3.2%
	合計	4,013	100.0%

n= 1,530



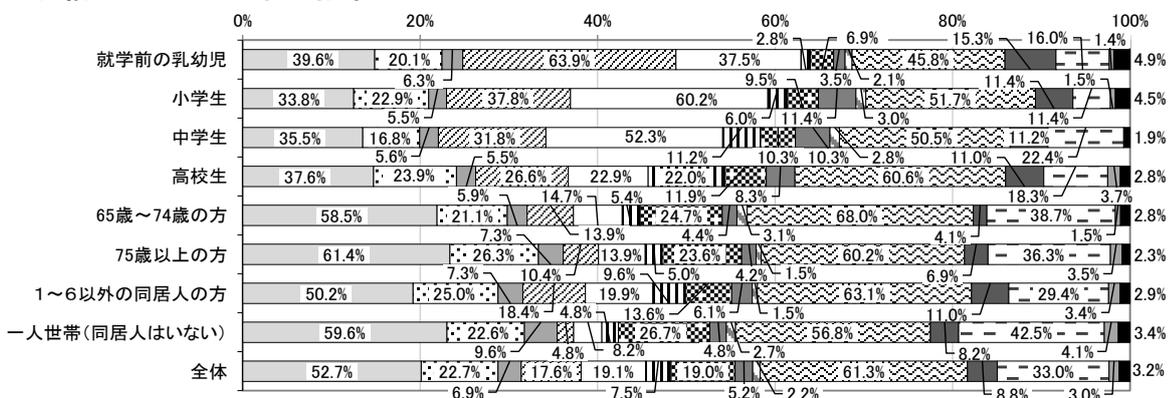
→ その他の回答 ※記載あり

経済的な支援(給付金や免除)[19], 活動や外出の制限[4], ない・わからない[3], 新しい生活様式への対応・支援(ネット環境整備等)[2], 経済対策などの情報発信強化[2], 病院や医療従事者等への支援[2], PCR検査・治療を受けやすくする[2], 平等な対応[2], 他[10]

## ■年齢別・居住地域別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18歳～19歳	大学生など若者世代への生活支援	54.5%	市民の感染防止対策	45.5%	医療体制確保やワクチン接種のための支援	40.9%
	20歳～24歳	市民の感染防止対策	56.9%	医療体制確保やワクチン接種のための支援	47.7%	大学生など若者世代への生活支援	27.7%
	25歳～29歳	医療体制確保やワクチン接種のための支援	53.7%	子育て世代への経済的支援、保育所・幼稚園等の感染防止対策	37.3%	市民の感染防止対策	35.8%
	30歳～34歳	医療体制確保やワクチン接種のための支援	63.0%	市民の感染防止対策	41.0%	子育て世代への経済的支援、保育所・幼稚園等の感染防止対策	39.0%
	35歳～39歳	医療体制確保やワクチン接種のための支援	50.0%	市民の感染防止対策	38.2%	小学生・中学生の学習支援、小学校・中学校の感染防止対策	37.3%
	40歳～44歳	医療体制確保やワクチン接種のための支援	53.1%	小学生・中学生の学習支援、小学校・中学校の感染防止対策	45.3%	市民の感染防止対策	39.1%
	45歳～49歳	医療体制確保やワクチン接種のための支援	65.0%	市民の感染防止対策	44.3%	小学生・中学生の学習支援、小学校・中学校の感染防止対策	30.7%
	50歳～54歳	医療体制確保やワクチン接種のための支援	62.3%	市民の感染防止対策	47.7%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	37.7%
	55歳～59歳	医療体制確保やワクチン接種のための支援	68.7%	市民の感染防止対策	55.8%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	38.8%
	60歳～64歳	医療体制確保やワクチン接種のための支援	64.0%	市民の感染防止対策	59.7%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	36.7%
	65歳～69歳	医療体制確保やワクチン接種のための支援	64.3%	市民の感染防止対策	63.7%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	49.7%
	70歳代以上	市民の感染防止対策	66.8%	医療体制確保やワクチン接種のための支援	65.8%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	38.9%
居住地域別	龍ヶ崎小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	58.6%	市民の感染防止対策	56.6%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	40.7%
	馴染小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	59.1%	市民の感染防止対策	53.2%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	29.1%
	八原小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	65.0%	市民の感染防止対策	47.3%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	32.9%
	旧長戸小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	62.5%	市民の感染防止対策	59.4%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	28.1%
	旧北文間小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	66.1%	市民の感染防止対策	59.3%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	44.1%
	川原代小学校区	市民の感染防止対策	60.6%	医療体制確保やワクチン接種のための支援	50.0%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	34.8%
	大宮小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	70.8%	市民の感染防止対策	64.6%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	45.8%
	龍ヶ崎西小学校区	市民の感染防止対策	54.0%	医療体制確保やワクチン接種のための支援	46.0%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	28.0%
	松葉小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	65.0%	市民の感染防止対策	57.0%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	31.0%
	長山小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	69.0%	市民の感染防止対策	56.6%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	35.4%
	馴染台小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	66.7%	市民の感染防止対策	45.4%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	26.9%
	久保台小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	57.7%	市民の感染防止対策	48.0%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	33.3%
	城ノ内小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	60.2%	市民の感染防止対策	47.6%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	28.2%

## ■家族構成とのクロス集計結果



- 市民の感染防止対策
- 市内の商業施設や商店などの消費喚起
- 小学生・中学生の学習支援, 小学校・中学校の感染防止対策
- お年寄りの生活支援
- 市民活動・地域活動への支援
- テレワークなど新しい働き方への対応
- その他
- 打撃を受けている中小企業や自営業者への経済的支援
- 子育て世代への経済的支援, 保育所・幼稚園等の感染防止対策
- 大学生など若者世代への生活支援
- スポーツや文化活動への支援
- 医療体制確保やワクチン接種のための支援
- 感染状況や感染防止対策などの情報発信
- 無回答・無効